

## ボルボ・カー・ジャパン、SBパワーと提携し、 全国のボルボ販売店で 実質再生可能エネルギー由来電力の斡旋開始

ボルボ・カー・ジャパン株式会社（代表取締役社長：マーティン・パーソン、本社：東京都港区）は、SBパワー株式会社（代表取締役兼 CEO：中野明彦、本社：東京都港区）と提携し、全国（北陸電力管内を除く）の正規ディーラーで「実質再生可能エネルギー100%※」の電気である「自然でんき」の店頭での斡旋を本日9月9日より開始します。SBパワーが自動車ブランドと提携する初めてのケースになります。

外部給電可能な電気自動車（BEV）及びプラグインハイブリッド車（PHEV）において、再生可能エネルギー由来の電力による家庭での給電を実現することは、電動車における環境負荷の軽減に大きく貢献するものであり、また、各家庭の電力が再生可能エネルギー由来の電力に替わることで、より大きな環境負荷の低減が実現できます。今回の提携により、ボルボのPHEV車両のオーナーをはじめ、今秋から販売を開始するボルボ初の電気自動車C40のオーナー、さらには既存のボルボユーザーも車の購入時、あるいはメンテナンスの折に、ボルボ販売店で気軽に実質再生可能エネルギー100%の電力の申し込みをすることができるようになります。

電動車に対する国及び地方自治体等の補助金によっては、家庭の電力を再生可能エネルギーに切り替えることが条件になっているものもあり、ボルボの正規販売店で手軽に申し込みができることで、お客様の利便性の向上が期待されます。

ボルボは環境負荷低減を目指し、2030年までに販売する全ての新車をBEVにし、2040年にはクライメートニュートラルを実現するという目標を掲げ電動化を推進しています。2025年には世界販売の50%をBEVとし、日本市場においても、販売台数の35%をBEVとする計画です。また、外部から給電し、電気のみでの走行も可能とするPHEVを現在販売する6車種全てに導入し、電動化を積極的に進めています。

SBパワーはエネルギーに関わるサービスの開発・提供を通じて持続可能な社会への貢献を推進しています。「自然でんき」は、実質再生可能エネルギー100%の電気をお客様へお届けすることに加え、1契約につきSBパワーが経済産業省、環境省、農林水産省が運営する「J-クレジット制度」の認証事業を行う団体に対して50円/月の活動支援金を拠出し、森林保全活動の支援を行っています。SBパワーは自動車の電動化が進む社会において、「自然でんき」の提供を通じて脱炭素化に取り組んでいきます。

今回の提携を記念して、ボルボ・ディーラー経由で「自然でんき」に申し込みをされた方の「電気代2ヶ月無料」キャンペーンを2022年3月末まで行います。詳しくは専用サイト ([http://www.softbank.jp/energy/special/shizen-denki\\_volvo](http://www.softbank.jp/energy/special/shizen-denki_volvo))、またはお近くのボルボ・ディーラーやソフトバンクでんきサポートセンター（0800-170-3710、受付時間：午前9時から午後8時まで（年中無休））にお問い合わせください。

※ お客さまへ供給する電気に、再生可能エネルギー指定の非化石証書を組み合わせることで、再生可能エネルギー比率 100%かつ CO2 排出量ゼロの電気の供給を実質的に実現しています

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

